

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		個人、個人の意見の視聴が出ていない。「おれは」ではない。スタッフ全員が同じ考えになる様に。	スタッフ全員への統一ができる様になりたい	個人的な感情をなくして、友人のミスは自分のミスと思い、連帯責任で取り組んでいきたい	6ヶ月
2		入居者の嗜好(尊敬)がない	1人、嗜好を知る	内部勉強会をひき、1人を振り返り、自分がやらせては嫌な事(ない)、本人の合点、ほめきりとして声かけ。	6ヶ月
3		レベルの統一化(最低のルール)	認知症の理解	言葉は、しっかりと否定(ない)、目標を合わせ、こまめに聞かす、スタッフ間のコミュニケーション(分からぬ事を書く、情報交換)	6ヶ月
4				本人(入居者)を知る。	ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。